

1. 正負の計算 [① 加法]

ザックリ理解 1

・同じ符号の加法… 同じ符号になる。

例) $(-3) + (-5) = -8$
↑ ↑ ↑
マイナス マイナス 同じ符号になる。

同じ符号はたし算
3+5

1. 次の計算をなさい。

□(1) $(-2) + (-4)$

□(2) $(-6) + (-1)$

□(3) $(+3) + (+4)$

□(4) $(+7) + (+2)$

□(5) $(-8) + (-7)$

□(6) $(+12) + (+5)$

□(7) $(-11) + (-6)$

□(8) $(+1) + (+13)$

ザックリ理解 2

・異なる符号の加法… 数が大きい方の符号になる。

例) $(+2) + (-8) = -6$
↑ ↑ ↑
2と8では8の方が大きい 大きい方の符号になる。

異なる符号はひき算
8-2

2. 次の計算をなさい。

□(1) $(+3) + (-5)$

□(2) $(+1) + (-9)$

□(3) $(-4) + (+2)$

□(4) $(-7) + (+3)$

□(5) $(+8) + (-2)$

□(6) $(-2) + (+6)$

□(7) $(-14) + (+5)$

□(8) $(+10) + (-12)$